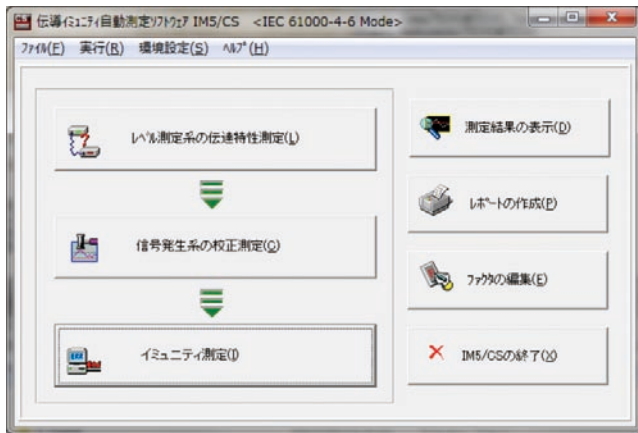


# IM5/CS 型 伝導性イミュニティ試験ソフトウェア

## 概要

IEC61000-4-6、EN61000-4-6、JIS C 61000-4-6、JEITA IT-3001等の規格に準拠し、電子機器の電源線、伝導線、信号線に無線周波数電磁界によって誘導される伝導性妨害のイミュニティレベルを評価するための自動測定ソフトウェアです。Commission Directive95/54/EC(台上BCI法)、IEC62132-1第1版(BCI半導体規格)、ISO11452-7第2版(DPI車載機器規格)、磁界イミュニティ試験の測定にも対応しています。

CDN、ISN、EMクランプ等の校正やシステム接続経路の校正を実施、データを保存し測定時に補正值として考慮することが簡単にできます。



## 基本機能

### ● レベル測定系の伝達特性測定

スペクトラムアナライザや高周波電圧計でCDN、ISN、EMクランプのEUTポートの妨害レベルを測定するための、アッテネータやケーブルロス測定します。

### ● 信号発生系の校正測定測定

RF信号発生器から150-50Ωアダプタの150Ω側までの伝達特性を測定します。

### ● イミュニティ測定

結合/減結合回路網などのEUTポートに指定した妨害信号を印加して、イミュニティ試験を行います。

開始ボタンにより自動で試験周波数範囲をスキャン(リニア・ログ選択可能)します。自動試験中、任意の周波数ポイントへカーソルのドラッグや数値入力で簡単に移動し、そのポイントから試験を継続できます。

パワーアンプの進行波・反射波レベルや任意伝達系での電圧レベルも同時取得してグラフ表示できます。

### ● 誤動作検知オプション

誤動作検知オプション追加により、イミュニティ測定の自動化が可能です。仕様については、放射イミュニティ測定ソフトウェアと同様です。